

卒業後の状況調査票 (中等教育学校 前期課程・後期課程 (全日制・定時制)) (5-1)

—平成28年5月1日現在—

都道府県番号 学校調査番号

中等卒 1

(様式第25号)



卒業後の状況調査票 (中等教育学校 前期課程・後期課程 (全日制・定時制))

統計法に基づく基礎統計調査

政府統計

1 学校の所在地 (市区郡) (町村) (番地) 2 中等教育学校 (フリガナ) 学校名 分校

3 区分別 1 前期課程 4 設置者別 1 国立 2 公立 3 私立 5 本校分校別 1 本校 2 分校

校長 氏名 取替者 氏名

所在地の市町村番号

6 状況別修了者数 (平成28年3月修了者)

Table with columns for gender, school type (A: 高等学校等進学者), and status (B: 専攻, C: 公認, D: 就職, E: 不詳, F: 死亡, G: 不明). Includes sub-tables for '再掲' and 'A進学者'.

Table for '再掲' (Repeat) with columns for '左記A, B, C, Dのうち就職している者' and 'Aの進学者のうち'.

8 「6」の修了者数のうち高等学校(本科)等への入学志願者数 (再掲)

Table for '8' showing enrollment intentions for higher education, categorized by gender and school type.

9 就職先の産業別就職者数 (再掲)

Table for '9' showing employment by industry, categorized by gender and school type.

Table for '9' detailing industry categories (e.g., 農林業, 製造業, 電気・ガス・熱供給・水道業, etc.).

調査票の作成要領

「都道府県番号」「設置者別」及び「本校分校別」の記入については、「学校基本調査の手引」を参照して、また、調査事項「6」以下については、次の説明により正確に記入してください。

1. 状況別修了者数 (平成28年3月修了者) 「状況別修了者数」の各欄は、次の区分により記入する。 「A 高等学校等進学者」には、高等学校の本科 (全日制、定時制及び通信制) 及び別科、中等教育学校後期課程の本科及び別科、高等専門学校、特別支援学校高等部の本科及び別科へ進学 (進級) した者及び進学 (進級) しかつ就職した者を記入する。 *

「B 専修学校 (専門課程) 進学者」には、専修学校の高等課程 (中学校卒業程度を入学資格とする課程) へ進学した者及び進学しかつ就職した者を記入する。ただし、「A高等学校等進学者」の欄に記入した者は、この欄には記入しない。

「C 専修学校 (一般課程) 専攻者」には、専修学校の一級課程又は各種学校 (予備校等) に入学した者及び入学しかつ就職した者を記入する。

「D 公共職業能力開発院高等入学」には、公共職業能力開発院高等に入学した者及び入学しかつ就職した者を記入する。

「E 就職者」には、上記A, B, C及びD以外で就職した者の数を記入する。「就職」とは給料、賞金、利潤、報酬その他通常の収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者を含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない。

「F 不詳・死亡の者」には、就職先が不明の者は就職者として扱う。この場合の「9」欄の産業別は「左記以外のもの」とし、県内・県外別は「県外」として扱う。

「G 不明の者」には、①家事手伝いをしている者、②外国の高等学校等に入学した者、③上記A～Eに該当しない者で進路が未定であることが明らかな者の合計数を記入する。

「H 不詳・死亡の者」には、修了者のうち、上記各欄のいずれに該当するか不明の者、本年5月1日までに死亡した者の数を記入する。

* 修了者が上記各区分に重複して該当する場合は、便宜上、A～B→C→D→Eの順に記入することとし、重複記入はしないこと。また、記入にあたっては、以下の点に留意する。

① 平成28年5月1日現在の状況を記入する。従って、進学 (進級)、入学した者が5月1日までに進学した場合は、進級した者が5月1日までに進級した場合は進学 (進級) 者、入学者、就職者として扱わない。なお、卒業時から平成28年5月1日までの状況の変更について把握できない場合は、卒業時の状況を記入する。

② 上記Aに該当する者で、他県への進学者は必ず「再掲」左記Aのうち他県への進学者に記入する。なお、他県の中等教育学校後期課程へ編入学した者も合わせて記入する。

③ 上記A, B, C及びDに該当する者で、就職している者は必ず「再掲」左記A, B, C, Dのうち就職している者に記入する。

7. 「9」の修了者数のうち特別支援学校修了者の状況 (再掲) 学校教育法115条2項に規定する学級 (特別支援学校) 修了者の状況を「6」の再掲で記入する。

8. 「8」の修了者数のうち高等学校(本科)等への入学志願者数 (再掲) 「8」に計上した修了者のうち、高等学校の本科 (通信制及び別科) は除く。就職して願書を出した者を含む。高等専門学校又は特別支援学校高等部の本科 (別科は除く) へ願書を出した者の数を記入する。同一人が2校 (又は2課程) 以上に願書を出した場合も、1名として記入する。例えば、同一人が2校 (又は2課程) に入学志願して、そのうち1校かの学校 (又は課程) に合格した場合は、実際に進学した方に記入し、いずれの学校 (又は課程) にも不合格の場合は、第一志願の方に記入する。

9. 就職先の産業別就職者数 (再掲) 「6」の「E 就職者」及び「再掲」左記A, B, C, Dのうち就職している者を、就職先の事業所の所在地により県内と県外に分け、また事業所の産業別 (左の「産業分類表」参照) に分けて記入する。

記入後の確認事項

- (1) 「都道府県番号」及び「4」「5」の各欄は、正しい番号が記入されているか。 (2) 「各々の入学志願者数」は、「各々の高等学校等進学者数」より大きい数又は等しい数になっているか。 (3) 調査票の欄外にある注のとおり記入されているか。

卒業後の状況調査票（中等教育学校 前期課程・後期課程（全日制・定時制））（5-3）

一平成28年5月1日現在一

都道府県番号	学校調査番号
	7

中等卒3

統計法に基づく基礎統計調査

学校名	中等教育学校	校長	取扱者
	分校	氏名	氏名

II 就職先の産業別就職者数

学科名 上記(6)で○で囲んだ学科名又は記入した学科名を記入する。	学科番号	課程種別	男女別	A 農業、林業		B 漁業		C 鉱業、採石業、 砂利採取業		D 建設業		E 製造業		F 電気・ガス・ 熱供給・水道業		G 情報通信業		H 運輸業、 郵便業		I 卸売業、 小売業		J 金融業、 保険業		K 不動産業、 物品賃貸業			
				県内		県外		県内		県外		県内		県外		県内		県外		県内		県外		県内		県外	
				男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
普通科	8011	1,0,0	男																								
			女																								
科	8031		男																								
			女																								
科	8041		男																								
			女																								
科	8051		男																								
			女																								
科	8061		男																								
			女																								
科	8071		男																								
			女																								
科	8081		男																								
			女																								
科	8091		男																								
			女																								
科	8101		男																								
			女																								
科	8111		男																								
			女																								
科	8121		男																								
			女																								

II 就職先の産業別就職者数 (つづき)

学科名 上記(6)で○で囲んだ学科名又は記入した学科名を記入する。	学科番号	課程種別	男女別	L 学術研究、 専門・技術 サービス業		M 宿泊業、 飲食サービス業		N 生活関連サー ビス業、娯楽業		O 教育・学習 支援業		P 医療、福祉		Q 複合サービ ス業		R サービス業(他に 分類されないもの)		S 芸術(他に分類さ れないもの)		T 左記以外の もの		計				
				県内		県外		県内		県外		県内		県外		県内		県外		県内		県外		県内	県外	計
				男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
普通科	8012	1,0,0	男																							
			女																							
科	8022	1,0,0	男																							
			女																							
科	8032		男																							
			女																							
科	8042		男																							
			女																							
科	8052		男																							
			女																							
科	8062		男																							
			女																							
科	8072		男																							
			女																							
科	8082		男																							
			女																							
科	8092		男																							
			女																							
科	8102		男																							
			女																							
科	8112		男																							
			女																							
科	8122		男																							
			女																							

1 産業別就職者数の分類は、「日本標準産業分類」による。

卒業後の状況調査票（中等教育学校 前期課程・後期課程（全日制・定時制））

(5-5)

—平成28年5月1日現在—



都道府県番号	学校調査番号
	7

中等卒5

統計法に基づく基幹統計調査

学校名	中等教育学校 分校	校長 報告者 氏名	取扱者 氏名
-----	--------------	-----------------	-----------

学科名 <small>上記「6」で〇で記入した学科名又は記入した学科名を記入する。</small>	学科番号	課程別	就職先の都道府県別就職者数 (つづき)																
			男	女	石川	福井	山梨	長野	岐阜	静岡	愛知	三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取
普通科	9011	1,0,0	男																
	9021	1,0,0	女																
	9031		男																
	9041		女																
	9051		男																
	9061		女																
	9071		男																
	9081		女																
	9091		男																
	9101		女																
	9111		男																
	9121		女																

学科名 <small>上記「6」で〇で記入した学科名又は記入した学科名を記入する。</small>	学科番号	課程別	就職先の都道府県別就職者数 (つづき)															計		
			男	女	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎		鹿児島	沖縄
普通科	9012	1,0,0	男																	
	9022	1,0,0	女																	
	9032		男																	
	9042		女																	
	9052		男																	
	9062		女																	
	9072		男																	
	9082		女																	
	9092		男																	
	9102		女																	
	9112		男																	
	9122		女																	